

みなさん、こんにちは！

もうすぐクリスマスですね！今年はどんなクリスマスを過ごす予定ですか？今年最後の「ひみつの本棚」ではクリスマスにちなんだ本を2冊紹介したいと思います。

『クリスマスってなあに』

ディック＝ブルーナ 作 ふなざき やすこ 訳 講談社 840円 絵本

<お勧め年齢>

幼稚園☆☆☆ 小低学年★★★ 小中学年★★☆ 小高学年★★☆ 中学☆☆☆
高校☆☆☆

(★が多い年齢の子どもにお勧めです。)

<本の紹介>

みんながたのしみにしているクリスマス。もうすぐだね！でも、みんなはクリスマスがなんの日か知っていますか？クリスマスはかみさまのこどもがうまれた日なのです。わたしたちをしあわせにしてくれるかみさまのこども。なまえはイエス。ほら、てんしたちがおいわいのうたをうたっていますよ。

<子どもに手渡すときのポイント>

クリスマスの意味をミッフィーの絵本で有名なディック・ブルーナが描いたかわいい絵本です。少し小さいですし、絵に対して文字の量が多いので、よみきかせには人数や年齢を選ぶかもしれませんが、クリスマスの神聖な雰囲気を楽しむことのできる絵本です。



『ファーザー・クリスマス』

J・R・R・トールキン 瀬田 貞二/田中 明子 訳 評論社 2940円 読み物

<お勧め年齢>

読んでもらうなら

幼稚園☆☆☆ 小低学年★★★★ 小中学年★★☆ 小高学年★★☆ 中学☆☆☆

自分で読むなら

小中学年★★☆ 小高学年★★☆ 中学★★★★ 高校★★★★ 一般★★★★

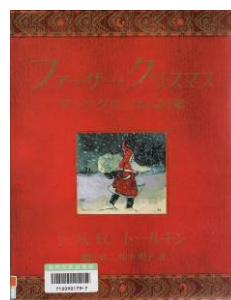
(★が多い年齢の子どもにお勧めです。)

<本の紹介>

もうすぐクリスマス。クリスマスにプレゼントをくれるサンタクロース。みなさんはど
んなところに住んでいるか？どんな生活をしているか知っていますか？この本には、
サンタクロースがある4人の子どもにおくった手紙がのっています。その中にはサン
タクロースがどんなふうにプレゼントを用意してくれているのか？どんな家にすんで
いるのか？今年はどんなハプニングがサンタクロースをおそったのか？などがたのし
い絵と変わった文字で書かれています。あなたも読んでいるうちにきっとこんな手紙
がほしくなりますよ！

<子どもに手渡すときのポイント>

映画「ロード・オブ・ザ・リング」の原作者、トールキンが自分の4人の子どもに贈
ったサンタクロースからの手紙です。どの手紙も愛情とユーモアにあふれ、ああ、私
もこんな手紙がほしかったなあと切望してしまいます。まだサンタクロースを信じて
いる小さい子には、手紙の部分だけを大人が読んであげて、もう少し大きくなった子
どもや、大人はじぶんで読んでも、クリスマスのすばらしさ、楽しさを感じることが
できる1冊です。もし、子どもがいらっしゃる方は、今年はサンタクロースからの手
紙を贈ってみてはいかがでしょうか？



このコーナーで紹介した本はお近くの図書館や書店にあります。ぜひ手に取ってみて
ください。

早良図書館 吉岡 さやか